

情報オリンピック 地域密着型学習支援施策

中高生を対象としたプログラミング&アルゴリズム講習会

「レギオ」講習会のご案内

2024年8月8日

一般社団法人 情報オリンピック日本委員会

情報オリンピックとは

日本情報オリンピック (JOI : Japanese Olympiad in Informatics) とは、一般社団法人情報オリンピック日本委員会 (JCIOI : The Japanese Committee for International Olympiad in Informatics) が主催・運営する数理工学科学の力を競う一連の競技会のことです。

競技会では、与えられた課題に対する性能の良いアルゴリズムを設計し、さらに、それをプログラムとして適切に実装する力を競います。競技会本選での成績優秀者に対しては、金・銀・銅メダル等の表彰が行われます。本選成績優秀者は、その力をさらに伸ばすための研修と、国際情報オリンピック (IOI : International Olympiad in Informatics) 代表選手選考会へ参加できます。

2021年度には、JOIの一部門として日本情報オリンピック女性部門(JOIG : Japanese Olympiad in Informatics for Girls)が創設されました。JOIGの本選成績優秀者に対しても、金・銀・銅メダル等の表彰が行われます。成績優秀者は、その力をさらに伸ばすための研修と、ヨーロッパ女子情報オリンピック(EGOI : European Girls' Olympiad in Informatics) 代表選手選考会に参加できます。女子生徒の皆さんは、JOI, JOIG の両方に参加することができます。

JCIOI は、JOI の一環として、数理工学科学の力を育み、参加者相互の交流を強めるためのイベントも実施しています。レギオもそうしたイベントの一つです。

※詳しくは <https://www.ioi-jp.org/seminar> をご覧ください。

レギオとは

「レギオ」(Regional Training Center の略称)とは、JCIOIと各地の大学や教育委員会が共同して開講している地域密着型の講習会です。レギオでは、JOI や JOIG への参加を目指す生徒に対して、プログラミングとアルゴリズムの基礎的なトレーニングを行います。実践的なトレーニングを通じて、プログラミングやアルゴリズムの効果的な独習方法を身につけてもらうことを目的としています。レギオの開講にあたっては、各地域の生徒の利便を考慮して各地の大学と共催し、会場をご提供いただいています。講習指導は、大学の情報科学の専門教員が受け持っています。

レギオ講習会 埼玉会場,東洋大学

主催 一般社団法人 情報オリンピック日本委員会

共催 東洋大学総合情報学部総合情報学科

募集対象・参加条件・定員

(募集対象)

- ・ 日本情報オリンピック(JOI)や日本情報オリンピック女性部門(JOIG)の予選参加を希望する全国中高生(埼玉県及の中学生、高校生には優先枠があります)、高専生、中等教育学校生、さらに海外在住の日本人中高生も参加可能です。教員の皆さまにも参加いただけます。

(参加条件)

- ・ なんらかのプログラムを組んだことがある、もしくはプログラミングに興味がある。
- ・ 原則、入門編と初級編の両日に参加できる。
- ・ オンライン参加の場合、ネットワークが利用可能な PC(Windows, Mac など)環境で、Chrome, Edge, Firefox, Safari などの Web ブラウザが利用可能であること
 - 普段使っているプログラミング環境があれば、使ってもらって構いません
 - そうでない場合には、Web ブラウザ上で利用できるプログラミング環境を紹介します
 - 自宅からでも、学校などからでも参加できます

(募集定員)

東洋大学川越キャンパス会場 40 名

オンライン参加 定員なし

費用

参加費: 無料

団体障害保険: 会場参加者については、JCIOI の費用負担で全員加入とします。

参加申し込み方法

1. 個人申込
2. 学校の先生による一括登録申込

詳細は下記 Web ページを確認してください。

<https://www2.ioi-jp.org/regio/>

問合せ先

一般社団法人 情報オリンピック日本委員会 (JCIOI)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-10-7 グローリア宮益坂 III-301

TEL: 03-6681-6591 (平日 午前 10 時~午後 5 時) FAX: 03-6736-0510

E-mail: joii@ioi-jp.org

実施要領

日 時

入門編：2024年9月1日(日) 9:30～17:00

初級編：2024年9月8日(日) 9:30～17:40

開催形態

東洋大学川越キャンパスでの対面参加、又はオンライン参加を選べるハイブリット開催。

以下、オンライン参加の方への連絡です。

- ・当日は、各参加者が利用できるPC環境(Mac, Windows, Linux)を準備してください。
- ・自宅、または学校のコンピュータ室などから参加できます。
- ・オンラインにはZoomを使用します。オンライン参加者は、Zoomを使えるようにしておいて下さい。
- ・プログラミング環境については、すでに利用している環境がある場合は、そちらを利用してもらって構いません。利用環境がない人には、プログラミング環境を紹介する予定です。

対面参加

会場：東洋大学川越キャンパス、図書館・メディアセンター棟3階、

第1マルチメディア室（IMM）

<https://www.toyo.ac.jp/about/access/kawagoe/>

東部東上線「鶴ヶ島駅」より、新西門まで徒歩10分

会場にて、各日9:00～9:30に受付します。

オンライン参加の事前準備

自分が使う予定のコンピュータにZoomをインストールをしておいて下さい。

参加登録の際に連絡のメールアドレス（添付ファイル受信可能）を伝えて下さい。

講 師

東洋大学総合情報学部総合情報学科

教授 土田 賢省、 准教授 後藤 隆彰

東京工科大学

専任講師 塩野 康德

その他

講習会中に撮影した写真は、情報オリンピック日本委員会のPR誌やWebサイト等で公開されることがあります。撮影前に、ご本人の意向を確認いたします。

当日の連絡先

(後日参加者へ直接お知らせします。)

講習時間割・内容

※以下に記載の講習時間割は目安として示してあります。講習の課程で変更になることがあります。

入門編 (開催日 9月1日(日) 9:30~17:00)

- 09:00~09:30 会場受付
Zoom 接続テスト時間 (問題があった場合は、メールでご連絡を)
- 09:30~09:45 オリエンテーション
ガイダンス(諸注意・全体進行)、指導教員とアシスタントの紹介。
- 09:45~10:50 ①『まず、環境に慣れよう』
まずは、Zoom 上での画面共有などに慣れてもらいます。
その後、プログラミング環境や自動判定システム等に慣れてもらいます
- 10:50~11:00 (休憩)
- 11:00~11:50 ②『最初は、超入門問題から』
ファイル入出力の基本を身につける。
- 11:50~12:50 (昼休み)
- 12:50~13:40 ③『いよいよファースト・トライアル』
初めて情報オリンピックの出題形式の問題に取り組む。10行程度のプログラムで答えが求められる容易な問題の完答を目指す。
- 13:40~13:50 (休憩)
- 13:50~14:40 ④『一人で考えてみよう』
「問題を理解すること」「それを解くためにプログラムを作ること」を
独力で行う。
- 14:50~15:30 (休憩)
- 15:30~16:30 ⑤『情報オリンピック一次予選1番を完答するために』
プログラムを作って出力した答を提出する形式の情報オリンピックの競技の特徴を
理解するとともに、問題の読み解き方と、それをプログラムにどのように置き換えて
いくかを習得する。
- 16:30~16:40 (休憩)
- 16:40~17:00 ⑥『まとめ&次回初級編へ向けて』
次回の初級編へ向けてのガイダンス

注：すでに入門編や初級編に参加したことがある方は、その旨申し出てください。

各自のレベルに応じた、別の教材や問題を紹介いたします。

初級編（開催日 9月8日(日) 9:30～17:40）

※初級編は、入門編修了者を対象に、プログラミング技能やアルゴリズムについての理解を向上させ、情報オリンピック予選突破レベルの能力を身につけることを目指します。

09:00～09:30 会場受付

09:30～10:00 初級編から参加する方へのオリエンテーション

(入門編に参加した人は 10:00 開始ということで、それまでに Zoom に接続してください)

10:00～10:50 ①『復習：一次予選1番完全制覇!』

入門編⑤『情報オリンピック一次予選1番を完答するために』の復習。

入門編でトライした一次予選1番を完答できる力が付いているか否かを確認する。

10:50～11:00 (休憩)

11:00～11:50 ②『繰り返しに挑戦!』

「繰り返し」の必要なプログラムについて理解する。

11:50～13:00 (昼休み)

13:00～14:00 ③『繰り返しをマスターせよ』

繰り返しのあるプログラムを確実に書けるようにする。また繰り返しのないプログラムで対応できる問題に比べてそれなりに複雑な問題の文章理解力を養う。

14:00～14:20 (休憩)

14:20～15:00 ④『フリーディスカッション』

ここまでの講義や演習について、指導教員と参加者の自由な討議。

15:00～16:00 ⑤『目指せ、情報オリンピック予選突破!』

情報オリンピック一次予選、二次予選程度の問題に一人で挑戦する。

16:00～16:50 ⑥『初めてのアルゴリズム』

最も基本的なデータ構造と、基本的でよく使われる重要なアルゴリズムについて学習する。

16:50～17:00 (休憩)

17:00～17:40 ⑦『講評・表彰』

情報オリンピック予選までの自習方法についてガイダンスする。

参加者全員に「修了証」を授与します(オンライン参加者はメール送付)。

演習の結果に基づき、成績優秀者を表彰します(賞状を後日郵送)。